

高浜原発 画期的 運転差し止め!



高浜原発の運転差し止め決定を喜ぶ申立人ら

関西電力高浜原発3、4号機は安全性が確保されていないとして、滋賀県の住民が再稼働差し止めを求めた仮処分申請で、大津地裁は9日、「過酷事故対策などで危惧すべき点があり、津波対策や避難計画にも疑問が残るのに、関電は主張を尽くしていない」として、運転停止を命じる仮処分の決定を出しました。運転中の原発の運転停止を命じる仮処分決定は初めて。4号機はトラブルによって運転停止中で、関電は運転中の3号機の運転を10日に停止しました。

すべての再稼働中止の決断を

日本共産党の志位和夫委員長は、10日に記者会見を行い、仮処分決定が、福島第1原発事故の徹底究明がされていないもとで新規制基準に適合したとしても安全とはいえないと述べていること、新規制基準が避難計画を自治体まかせにしているのを批判していることを指摘。「高浜原発にとどまらず、全国すべての原発で同じことがあてはまるものであり、非常に重要な意味を持つものです。政府と電力会社は決定を正面から受け止め、全国すべての原発再稼働の中止を決断すべき」と強く求めました。

日本共産党



参院愛知選挙区

すやま初美